

令和6年9月 6日 (金)

福島県生涯学習課

令和6年度 ふくしま震災伝承者交流会実施要項

1 目 的

東日本大震災・原子力災害の発生から13年が経過し、全国で風化が進む中、風化防止・風評払拭のために活動している震災伝承者は、高齢化や後継者不足の課題を抱えている。こうした課題に対し、県内各語り部団体の会員や震災伝承に関心のある人等が、震災経験がない世代へ震災伝承を行っている実践者の取組や高校生語り部の語りとその思いを共有することで、次世代への震災伝承に向けて具体的な取組を見いだす機会となることを目的とする。

2 テ ー マ 「思いをつなぐ震災伝承」

3 開催日時 令和6年11月19日(火) 13:00~16:00

4 場 所 富岡町文化交流センター 学びの森 大会議室

5 内 容

13:00~13:05 開会(全体進行:福島大学准教授 前川 直哉氏)

13:05~13:55 講話「知らない震災を語り継ぐ 神戸の若者たち」

講師:あすパ・ユース震災語り部隊・ふくしま学宿チームHYOGO 代表 池田 拓也 様

1976年、大阪府生まれ、兵庫県在住。兵庫県立高校教員(公民科)として18年間勤めたあと、2017年度より灘中学校・高等学校で教鞭をとる。「社会と若者をつなぐ」ことをモットーに校内外で様々な取組を行う。学校外では、兵庫県内の高校生に福島で学ぶ機会を作る「ふくしま学宿チームHYOGO」や神戸市灘区の震災経験を若者が語り継ぐ「あすパ・ユース震災語り部隊」、兵庫県芦屋市在住の高校生の地域活動団体「あしや部」の運営などに携わっている。

聞き手:福島大学准教授、一般社団法人ふくしま学びのネットワーク理事・事務局長 前川 直哉 様

13:55~14:00 休憩

14:00~14:40 高校生語り部発表(進行:青木 淑子 氏)

発表者 福島県立ふたば未来学園高等学校 2年

石垣 結亮さん 生田目 陽源さん 村山 昊志朗さん

※高校生が発表する紙芝居は、「ふくしまの未来へつなぐ体験応援事業」の中で作成したものです。

14:40~15:40 交流会 テーマ「思いをつなぐ震災伝承とは」

小グループでの交流。各グループの進行以外のメンバーを30分間で入れ替えし、計2回の交流を行うようにする。

15:40~15:50 感想発表(フリー発表)

15:50~15:55 全体を通してのコメント 池田 拓也 氏(灘中学校・高等学校教諭)

佐藤 翔輔 氏(東北大学准教授)

前川 直哉 氏(福島大学准教授)

15:55~16:00 閉会 ※閉会后16:00~16:45フリー交流

6 参加対象

県内各語り部団体の会員、過去に語り部育成講座に参加した方、震災伝承に興味のある方、市町村等関係者、福島県観光物産交流協会、震災伝承施設関係者、福島県教育庁 等